

「さらに魅力ある西尾市」の実現に向けて

工藤 光雄

市政レポート

2007.2 VOL.17

発行人；工藤 光雄 後援会

〒445-8502 西尾市下羽角町住崎1番地

TEL 0563-55-1167 FAX 0563-55-1909

写真は原本からお願いします



西尾市議会議員 工藤光雄

拝啓 寒冷の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度の西尾市議会議員選挙におきましては、格別なご指導と温かいご支援を賜り、二期目としての大きな目標を達成することができました。

皆さまには心から御礼申し上げます。

今後も行財政改革を中心とした市政運営全般における課題に取り組み、二期目として実りある議員活動をさせて頂く所存でございますので、今後とも変わらぬご支援ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

末筆ではありますが、皆さまの今後益々のご活躍とご健勝を心から祈念申し上げます。

敬具

西尾市議会議員選挙を終えて・・・(平成19年1月14日投票日)



出陣式にて二期目を
目指して決意表明



応援に駆け付けていただいた古本伸一郎衆議院議員(左)、直嶋正行参議院議員(中央)、大塚耕平参議院議員(右)



協力企業でこれまでの活動や二期目の政策について訴えました



ありがとうございました



1月15日当選証書付与式
いよいよ二期目がスタートします

写真の一部は三河新報社提供

おかげさまで得票数3208票でトップ当選を達成することができました

平成18年12月定例議会報告(12/1~12/21)

平成18年12月定例議会は12月1日から12月21日までの21日間の日程で開催されました。今議会では当初予定されていた新庁舎建設に係る本体工事契約等の議案が急きょ取り下げられたり、最終本会議で再提案されるなど、過去に例のない議会となりました。改選前の議会でしたが、議案26件、請願4件等について慎重審議した結果、全ての案件について賛成多数で可決決定し閉会しました。

議案第84号新庁舎工事請負契約問題で反対慎重論 (これまでの経緯)

平成17年9月にスタートした中村市長体制から新庁舎建設に関しては大きく変化している

平成18年2月	実施設計まで完了していた 設計を全面見直しと決定	
4月	設計コンペを実施して久米設計に決定	
9月	実施設計を完了	
11月10日	新庁舎建設本体工事を ㈱鴻池組名古屋支店が予定価格に対して91.3%で落札 10社指名競争入札の中で8社辞退1社は国の指名停止により入札をしていない(1社だけの入札であっても入札自体は適正で有効であるとされている)	
11月29日	㈱鴻池組名古屋支店の幹部2名が名古屋市の下水道工事に関する 談合容疑で逮捕	
12月1日	12月本会議初日終了後全体会を開催 市側：法的には問題がないため、契約の破棄はできない 議員側：「市民感情から言っても道義的に工事を任せるのは無理ではないのか」「少なくとも一旦議案上程を先送りすべきではないか」等の 否定的な意見が大半を占めた。	
12月4日	市は5日に上程する予定の 新庁舎建設関連議案の4件を急きょ取り下げた	
12月5日	㈱鴻池組の幹部三人が市役所にて正副議長、会派代表者に陳謝	
12月6日	起工式中止	
12月18日	西尾市入札参加者資格等審査会にて、指名停止の条件に該当するにもかかわらず ㈱鴻池組を指名停止にしなかった (一般競争入札の参加資格の条件や指名停止、その他工事の契約に関すること等を審査する)	
12月21日	12月最終本会議で市は 新庁舎建設関連議案の4件を再上程(賛成多数で可決)	
平成19年1月4日	西尾市が ㈱鴻池組を6ヶ月間の指名停止を決定	

議案に対する質疑で市長に対して6項目について問い質した

市民感情や道義的問題に対してどれほどの配慮があったのか 配慮している

業者と念書を取り交わす必要があるのでは 必要なし

業者からの謝罪と説明を議員と市民に対して公開の場で実施すべきでは 考えていない

市としての工事請負や工事内容についてのチェック体制はどのようなか 確認体制はとる

業者は「指名停止に該当する」とのことだが 近隣市町の対応状況で判断

問題が発覚した場合、市長としての社会的道義的責任の取り方はどのようなか 責任はとる

結果 賛成16人、反対8人 可決(工事請負契約済)

新庁舎建設の入札や契約における問題については、落札業者の企業体質が問われる談合問題が他の自治体で発覚したことから、市として市民感情や道義的な部分での対応をどのように考えているのか、あるいは議会や市民への説明責任と今後の市としてのチェック機能をどのような体制で臨むのかを問い質した。しかしながら、十分に理解・納得できる答弁ではなかったため反対票を投じました。一日も早い新庁舎の完成を望む一方で、西尾市と新庁舎建設関連業者とは限りなくクリーンであって欲しいと願いながら、今後も是々非々の中でしっかりとチェックしてまいります。

西尾幡豆広域連合議会にて一般質問

広域連合とは

西尾幡豆広域連合は、西尾市、一色町、吉良町及び幡豆町の一市三町で構成されています。各市町の行政を取り巻く環境の変化や経済の低迷に伴う厳しい財政状況に対応するため、西尾幡豆広域圏組合（し尿処理事業、ごみ処理事業、火葬場事業、農業共済事業、西尾幡豆ふれあい広場〔ホワイトウェイブ21〕）、西三河南部水道企業団及び西尾幡豆広域市町村圏協議会の3つの組織を統合して、平成13年4月から西尾幡豆広域連合としてスタートした。（連合長＝中村市長 副連合長＝都築一色町長・山本吉良町長・渡辺幡豆町長）

議題1 西尾幡豆広域連合事業について

Q1：一市三町の圏域住民に対するアンケートを実施して、今後の実施計画更新に役立てる考えはないか

A1：H23年度から第5次西尾幡豆広域市町村計画を実施する予定のため、各市町と調整をとって事前に実施します

Q2：圏域市町の就業依存構造や人口形態高齡化率等をどのように予測していますか

A2：就業依存構造＝ほぼ横ばい状態
人口形態＝目標値より下降
高齡化率＝目標値より上昇

Q3：広域連合として圏域市町の事業を取り入れ拡大展開した場合とそのメリット・デメリットの情報発信をすべきではないか

A3：広域的な事業展開が可能な事業として 一般廃棄物の収集・運搬および最終処分場の広域化 ボランティア関連事業の広域化 国民健康保険事業 介護保険関係事務 図書館ネットワークシステム 統一的な調整ができれば情報発信も検討する

Q4：合併も視野に入れながら事業拡充を図るべきで、市民病院の連合事業化は可能ですか

A4：構成市町の同意と議会承認が必要 広域事業として意思統一され、同歩調で調整ができれば可能性がある

議題2 広域連合行政改革推進計画について

Q5：定員適正化計画では、H22年までに職員12名を減員、退職者不補充とのことだが、その内訳はどのような

A5：クリーンセンター＝1名（外部委託）
浄化センター＝7名（民間委託）
水道部＝4名（監視室の無人化）

議題3 水道事業コストの低減について

Q6：水道料金をただ単に値下げした場合水道事業経営に悪影響を及ぼす心配はないですか

A6：従来から積極的に事務事業の見直し等を実施して経費の節減を図ってきた結果、水道料金の値下げを実施しても、純利益は毎年約3億円程度確保できると判断している

平成19年2月1日より上水道料金を年間600円一律に引き下げます

選挙の年を迎えた元旦に、ふと手にした雑誌に次のようなことが書かれていました。昔は十二月のことを「一年を反省する月」ということで「悔過の月」としていたそうです。そして心を正して新年を迎える月である一月は己を正す月、「正月」と呼ぶんだそうです。

昨年の大晦日も遠くから除夜の鐘を聴きました。果たして百八つの煩惱はとれたのでしょうか。雑誌の中で、この百八つの煩惱をさらに三つの現代風症候群にまとめてありましたので紹介します。

「もつともつと症候群」
昔こんな川柳がありました。「幸せは金では買えぬが金は好き」人は欲望にかられることがしばしばあります。足りることを知らなければならぬと思っています。

「青鬼・赤鬼症候群」
赤鬼と青鬼は怒りと憎しみの象徴なんだそうです。「一怒一老一笑一若」という格言があるように、1回怒ると1年寿命が延びるといふもので、寿命延長への影響とは健康にとってもよいことが科学的にも立証されているようです。

「不満タラタラ症候群」
どなたにも不満はあると思いますが、何事も相手を悪くいうことなく、心にたまりがちな怒りや愚痴をひとり一人に合った方法で早めにガス抜きをするのも健康法の一つではないでしょうか。

「既にあなただけの健康法にかかってはいませんか？」
〇〇症候群にかかってはいませんか？

心から祈り申し上げます。

みしおのひびく

西尾市のトピックス

1. 西尾市民病院駐車場無料化へ (平成19年1月15日から試行的に)

市民病院では平成8年6月から、病院利用者以外の駐車を排除する目的で現在の駐車管理システムを導入していました。

しかし近年、病院利用者から入退場時の駐車券受け取りや検印などが面倒だとの意見が寄せられている上、導入当時と比較して外来患者が大幅に減少していることや駐車スペースに余裕が見られることから、市では患者サービスの向上を目的に、現在の管理システムを見直し、平成19年1月15日から1ヶ月間試行的な無料開放を実施しています。



2. 六万石くるりんバス運行開始 (平成18年12月18日～)

西尾市内の市街部にある公共施設などを結ぶコースで運行する「六万石くるりんバス」の名称でワンコイン巡回バスが12月18日から本格的にスタートしました。

右回りコース = 矢作川をイメージした「水色のバス」

文化会館 岩瀬文庫……(停留所は28箇所)

左回りコース = 山並みをイメージした「緑色のバス」

保健センター 市民病院……(停留所は28箇所)

距離は約11km。 時間は約45分

高齢者・障害者・車椅子でも乗車可能なマイクロバス

1ヶ月間の利用状況(12/18～1/15) ○総利用者数 = 1,752人 ○一日当たりの平均乗車人数 = 76人



3. 平成19年1月の改選後の議会は……

〈 改選前 〉

(1) 常任委員会の構成

1委員会削減 3委員会
8人/委員会

総務委員会
教育経済委員会
厚生委員会
建設委員会

〈 改選後 〉

企画総務委員会
厚生教育委員会
経済建設委員会

(2) 党・会派の構成

市政クラブ分散
最大会派：市民クラブ
工藤所属会派：清明会

市政クラブ 9人
市民クラブ 9人
清明会 3人
共産党 2人
公明党 2人
無所属 1人

市民クラブ 13人
清明会 6人
共産党 2人
公明党 2人
無所属 1人

くらしの相談室

今後とも地域でのお困りごとや市政に対するご意見・ご要望、または市政レポートに関することなど何でも結構です。お気軽に「工藤光雄くらしの相談室」をご利用下さい。



連絡先はこちらです

事務所 西尾市下羽角町住崎1番地
(デンソー労組 西尾事務棟3F事務所内)
TEL 0563-55-1167 FAX 0563-55-1909
自宅 西尾市つくしが丘四丁目4番2号
TEL 0563-52-4086 FAX 0563-52-4364
西尾市のホームページ
<http://www.city.nishio.aichi.jp>